

団体記載例②(ブランド化、高付加価値化、輸出)



「ディスカバー農山漁村の宝」応募用紙（団体用）

都道府県名（必須）	〇〇県	市町村名（必須）	〇〇市
------------------	-----	-----------------	-----

団体名（必須）	〇〇〇〇
----------------	------

1. 団体の概要（必須）

設立年 平成〇年〇月〇日

組織

部署	概要
〇〇部	●〇〇課 ●〇〇課 〇〇指導、〇〇事業、〇〇の斡旋等を行う〇〇事業
〇〇部	●〇〇課 ●〇〇課 ●〇〇課 ●〇〇課 〇〇等の製造
〇〇開発センター	〇〇の製品開発
〇〇管理部	●〇〇課 ●〇〇課 品質管理、お客様相談窓口、〇〇の検査

構成員
〇〇 〇名、〇〇 〇名、〇〇 〇名、〇〇 〇名

2. キャッチフレーズ（必須）

自然と技術ではぐくむ、スマート〇〇

3. 活動のきっかけ（必須）

祖父の〇〇農園を継いだことがきっかけ。祖父が他界し、設備はあったものの、栽培の知識もノウハウもない状態からスタート。「量」を確保することが難しかったため、高単価で収益を上げる方法を模索している中、「白い〇〇」と出会い、「〇〇」品種の栽培に挑戦した。

4. 取組概要（必須）

これまで地域内で年間〇t廃棄されていた〇〇(未利用資源)を活用した〇〇の生産・販売を開始した。〇〇事業者、農業者、自治体と連携し、〇〇システムを導入することで安定的な供給体制を確立した。また、地域ブランドとして商品化し、直売所や EC サイト、飲食店等へ販路拡大をしている。

5. 取組の具体的内容及び成果（効果）（必須）

【高付加価値化】

- ・これまで未利用だった〇〇のうち年間〇tを有効活用し、廃棄コストを年間〇%削除した。これにより地域資源の有効活用を推進するとともに、環境負荷低減や地域内での新たな価値創出につなげている。
- ・〇〇を活用した新商品〇〇の売上は〇年間で〇%増加し、地域内で新たに〇名の雇用を創出した。また、地域資源を活かした新たな産業モデルを構築することで、地域経済の活性化や若者の就業機会の創出に貢献している。
- ・〇〇を育てる上で発生する〇〇の処理が地域課題となっているが、未利用資源の〇〇を〇〇化して地域の農家さんへ配布した。農家さんがその〇〇を活用して作った〇〇が再び〇〇一部となり、また〇〇の原料となるという地球にやさしい循環ができた。地域内で資源が循環する仕組みを構築することで、廃棄物を〇%削減し、生産コスト〇%削減し、地域の農業・産業の持続的な発展に貢献している。

【ブランド化】

団体記載例②(ブランド化、高付加価値化、輸出)

・年間〇t発生していた規格外農産物に着目し、〇tを〇〇として商品化し、廃棄率〇%削減した。生産者、加工事業者、販売事業者等と連携し、品質基準や生産体制を整備し、地域の特色を生かしたブランド「〇〇」を立ち上げた。年間売上は〇億円達し、地域内で〇名の雇用を創出した。県内外〇店舗で取り扱われるほか、海外輸出も開始され、地域を代表するブランドとして確立している。

【輸出】

・地域の生産者や加工事業者と連携し、輸出向けの品質基準や出荷体制を整備した。〇年間で取引量が〇%増大した。マーケット調査を用いた海外販路の開拓により地域産品の付加価値向上を実現し、販売価格が〇%向上した。さらに、新たな需要創出による雇用拡大や地域経済の活性化につなげている。

・地域資源を活用した〇〇を海外展開した。現地商談会やプロモーション活動を通じて輸出を拡大し、売上が〇年間で〇%向上した。輸出を契機に地域ブランドの認知度向上や国内販売の増加にもつながり、地域全体の所得向上と持続的な産業振興に貢献している。

6. 活動実績 (必須)

項目	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度 (見込み)
農地面積	ha	50	200	280	350	410	570
	解説:						
売上(〇〇)	円	6500万	7000万	8000万	1億	1億	2億
	解説:						
売上(××)	円	500万	1000万	1000万	2000万	2500万	3000万
	解説:						
雇用	人	6	20	29	35	40	52
	解説:						

7. 活動の主な変遷 (必須)

初年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度 (見込み)
〇〇農園引継ぎ	〇〇栽培開始	「〇〇」のブランド化計画 大区画化完工	〇〇百貨店に 納入 「〇〇」の商 標登録	出荷体制を整 備(航空輸送 へ切り替え)	二毛作化の 試験	新たな〇〇 計画

8. 今後の展開 (必須)

◆販売実績は好調でバイヤー等からの引き合いも多く販路拡大の目途はあるが、地域の〇〇施設における製造のために、大量製造・大量販売ができない現状にある。「地域の〇〇」を忘れずに地域の関わりを徐々に広げながら、いずれは自社工場を建設し地域から全国へ、全国から海外へと販路を拡げ、雇用をさらに生む仕組みを作り出す計画を立てている。

◆地元市民には、定期的に〇〇イベントを行い、〇〇を地域に根付いた食材として定着させ、新たな食文化を創出したい。

9. 活動状況がわかる写真、効果を示す図表 (必須)

団体記載例②(ブランド化、高付加価値化、輸出)

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>
()	()
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>
()	()
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>
()	()

10. 表彰等の受賞歴 (該当あれば)

表彰名等 (受賞年度)	主催者
○年度○○アワード○○賞	○○県

11. 活動に関するPR・エピソード (自由記入、写真等添付可)

◆当初は「食べ方が分からない」「地元の人ほど食べない」という声もあったが、試食会やレシピ開発、イベント出展、SNSでの情報発信を重ねることで徐々に認知度が向上した。現在では、地域の飲食店で定番メニューとして提供されるほか、学校給食にも採用されるようになった。

◆「使われない農地をなくしたい」という思いから、遊休農地の再生と農地の有効活用に取り組んだ。農地の維持だけでなく、景観保全や防災機能の確保にもつながり、地域全体の活力向上に貢献している。

◆地域一体となって取り組むブランド戦略や販路開拓手法について、自治体、地域団体、企業等からの視察を受け入れている。生産から販売までの連携体制や地域ブランドの育成プロセスを紹介している。年々、視察受入件数は増加しており、初年度から現在まで○件増加し、メディアにも○件掲載された。地域ブランドによる地域活性化モデルとして紹介され、広く認知された。

12. 応募いただいた連絡先に、今後、農水省より各種施策等に関する情報をお知らせする場合があります。希望する場合は右の□に✓をご記入ください。	情報を希望する <input type="checkbox"/>
--	-------------------------------------